

第三者評価の受審実績	平成 24 年度		
取材の対象年度	平成 24 年度	評価手法	標準の第三者評価

【取材メモ】



取材の視点

- ・第三者評価受審の目的、経緯
- ・事業評価(自己評価)のプロセスで得られた気づき
- ・利用者調査、職員の自己評価及び評価機関による評価の結果から得られた気づき
- ・改善に向けた取り組みとその成果、など

■改善の取り組みとその成果③～人員増にともなうリーダーの役割の明確化と収支の健全化の取り組み

当園では、認証保育所への移行にともない、職員の人数をそれまでの倍に増やしました。組織が大きくなることにより、園長一人では目が行き届かないところが出てきたため、各クラスのリーダーによる会議を定例化して、役割意識の向上に取り組んでいます。

また、昨年度は単年度の事業収支が赤字の状態でした。今後、事業を安定的に継続していくためには、それまで据え置いていた保育料の値上げに踏み切らざるを得ないと判断し、保護者に状況を説明し納得を得たうえで、今年度、保育料の改定を行いました。